

レスパイト入院のご案内

当院では、「地域包括ケア病床」を活用し、在宅療養されている患者さんのご家族を支援するため、**レスパイト入院（在宅生活を支えるための入院）**の受け入れを行います。

地域包括ケア病床とは、急性期治療を終えた患者さんが、安心して在宅復帰できるように準備を行う病床です。

■当院のレスパイト入院は…

1. 1回の入院期間は、原則14日以内です。（次のご利用まで3ヵ月間空ける必要が生じる場合があります。）
2. 褥瘡処置、たん吸引、麻薬管理、胃ろう、気管切開、点滴、在宅酸素などの医療処置等が必要な方、在宅で介護を受けている方などで、いずれも退院後、ご自宅に戻られる方が対象です。
（施設入所など施設の利用待機としては、ご利用いただけません。）
3. 入院時に各種検査を実施しますが、専門的な治療は行いません。
4. 入院中、状態が急変するなど治療が必要と判断された場合には、急性期病床へ転室もしくは専門医のいる病院に転院をお願いすることがあります。
5. 医療保険での入院となりますので、健康保険証、限度額認定証などの書類をお持ちください。
6. 服薬内容確認のための「お薬手帳」のほか、ストマなどの医療器材、普段服用しているお薬は、入院日数分をご持参ください。
7. 他の患者さんのご迷惑となるような行為があるなど、入院継続が難しいと判断した場合、予定入院期間満了を待たずに退院していただく場合があります。

■ご利用の流れについて

1. ご利用希望日の原則2週間前までに、かかりつけ医や訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）を通じて医療相談室へお申込みください。
2. **レスパイト入院 予約申込書**に合わせ、かかりつけ医からの**診療情報提供書**をご提出ください。
3. **かかりつけ医がない場合は、当院での診察をお受けいただく必要があります。**
（別途、外来診察費用がかかります。）
4. 申込書を受理後、情報内容の確認、ベッド調整等実施のうえ、入院予定日を追ってご連絡いたします。



※ご利用にあたってご不明な点がございましたら、市立美唄病院 地域医療連携室までお問い合わせください。

